

所属名	事務事業名	ページ番号
歴史・世界遺産課	世界遺産活用推進事業	2
歴史・世界遺産課	三重津海軍所跡整備事業	3
歴史・世界遺産課	三重津海軍所跡ガイダンス施設整備事業	4
歴史・世界遺産課	歴史まちづくり推進事業	5
歴史・世界遺産課	旧枝梅酒造管理運営経費	6
歴史・世界遺産課	歴史的風致サイン整備事業	7
歴史・世界遺産課	柳町思案橋広場整備事業	8

# 令和3年度 事務事業進捗報告シート

<b>事務事業名</b>	世界遺産活用推進事業	<b>事業期間</b>	平成 28 ~	年度
<b>担当部署・係名</b>	歴史・世界遺産課 三重津活用係	<b>担当課長名</b>	村上 正	
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	<b>施策</b>	28未来につながる文化の振興		
	<b>基本事業</b>	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用		

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	幕末佐賀藩の近代化産業遺産である国指定史跡「三重津海軍所跡」は、平成27年に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産のひとつとして世界遺産に登録された。この「三重津海軍所跡」の活用のための事業を行う。				
<b>事業の対象者</b>	佐賀市民、歴史や世界遺産に興味のある人				
<b>令和2年度主な活動実績</b>	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会への参画／明治日本の産業革命遺産及び三重津海軍所跡に関する市民啓発・教育活動（市民向け歴史講座の開催3回、登録5周年PRイベントの実施【パネル展・キャンペーン各3回】、広報活動、子ども向け教材の開発）／来訪者対策（安全確保、ガイダンス施設の改修に伴う休館期間中のVR体験機器貸出の継続等）／世界遺産条約の履行に関する定期報告への対応				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>	14,203				
うち佐賀市の負担額	11,136				

## 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
啓発事業参加者数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
2,137	2,500	3,000	3,500	4,000		

成果指標②						単位
来訪者満足度						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
-	82	85	88	90		

## 3 事業成果の振り返り

<b>成果目標の達成状況</b>	<b>成果目標の達成状況に対する分析</b>
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
世界遺産登録時をピークに三重津海軍所跡への来訪者は減少傾向にあることに加え、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、事業の中止・縮小が相次いだ（来訪者満足度調査も同様）。しかしながら、令和3年9月に新ガイダンス施設がオープンする予定であり、これを契機として、佐賀県や庁内各課、市民団体等との連携を強化しながら、三重津海軍所跡や世界遺産についての理解増進を図り、遺産を次世代へ継承していくため、広報活動や市民向け講座、啓発イベント等にさらに積極的に取り組む。

令和3年度 公共事業進捗報告シート

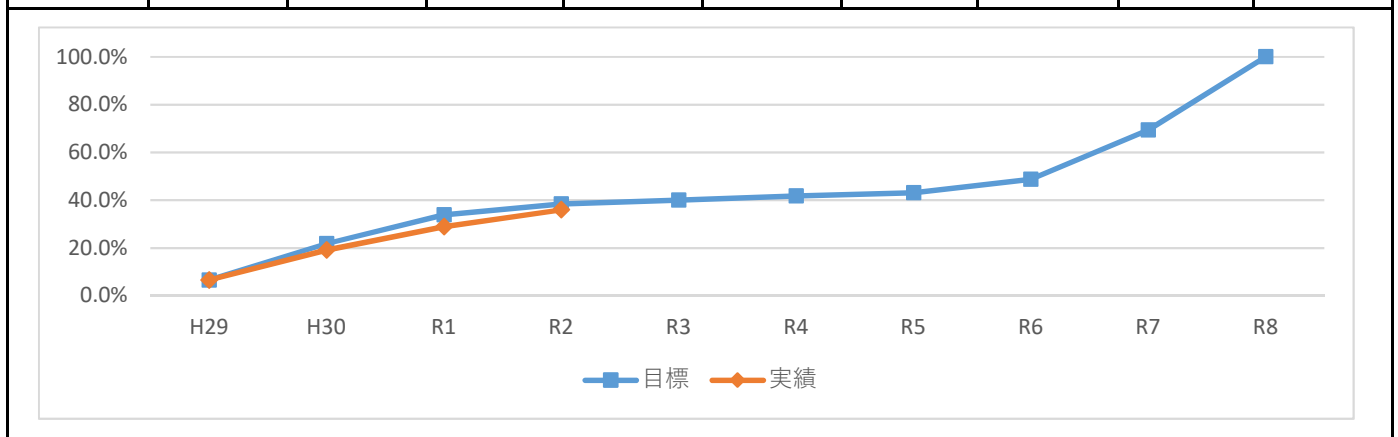
公共事業名	三重津海軍所跡整備事業		事業期間	平成 29 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	歴史・世界遺産課 三重津整備係		担当課長名	村上 正
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につながる文化の振興		
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用		

1 公共事業の基本情報

整備概要	平成29年度に策定した「三重津海軍所跡の保存・整備・活用に関する計画」に基づき、史跡整備を行う。また、史跡の保存強化のため駐車場を移転整備する。				
整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下遺構である三重津海軍所跡の「見える化」を行い、史跡の全体像の理解増進を図る。</li> <li>史跡の保存強化。</li> </ul>				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
工事請負費	0	26,760		37,313	
測量・監理等委託料	10,046	40,416	54,610	2,099	
用地購入費	28,644				
補償費				783	
その他事務費等	580	4,097	2,128		
計	39,270	71,273	56,738	40,195	
うち佐賀市の負担	5,640	32,496	32,021	5,324	
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					64,073
測量・監理等委託料					107,171
用地購入費					28,644
補償費					783
その他事務費等					6,805
計					207,476
うち佐賀市の負担					75,481

2 事業の進捗率

目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
6.6%	21.8%	33.9%	38.4%	40.0%	41.8%	43.2%	48.8%	69.4%	100.0%		
6.8%	19.2%	29.0%	36.0%								



令和3年度 公共事業進捗報告シート

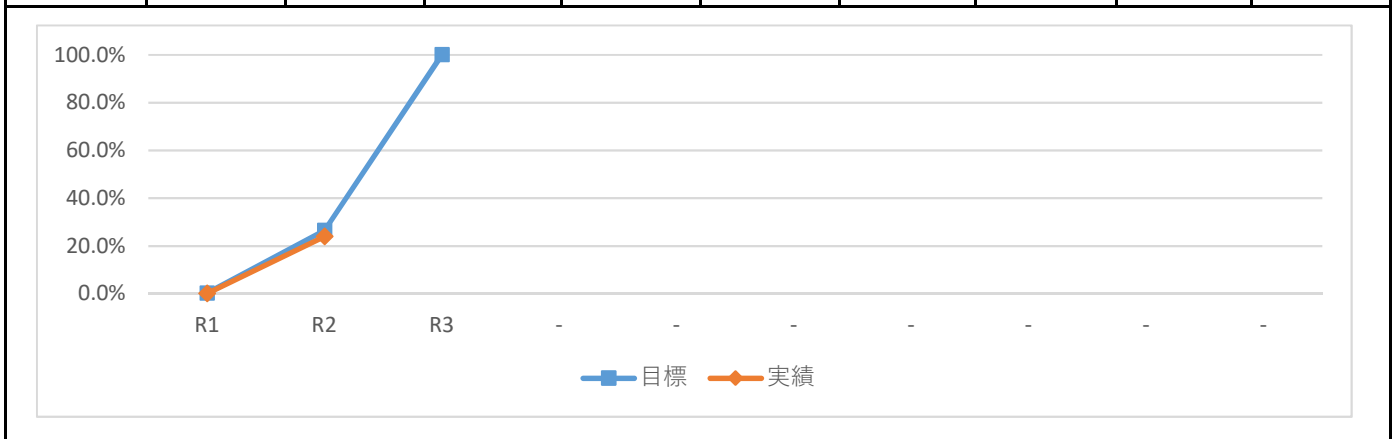
公共事業名	三重津海軍所跡ガイダンス施設整備事業		事業期間	令和 1 ~ 令和 3 年度
担当部署・係名	歴史・世界遺産課 三重津整備係		担当課長名	村上 正
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につなげる文化の振興		
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用		

1 公共事業の基本情報

整備概要	平成29年度に策定した「三重津海軍所跡の保存・整備・活用に関する計画」及び「三重津海軍所跡ガイダンス施設基本計画」に基づき、ガイダンス施設整備を行う。				
整備の目的	展示整備により、地下遺構である三重津海軍所跡の「見える化」を行う。あわせて、世界遺産のガイダンス展示を行うことにより、史跡及び世界遺産の全体像の理解増進を図る。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R1年度	R2年度	年度	年度	年度
工事請負費		157,775			
測量・監理等委託料	923	71,649			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	29				
計	952	229,424			
うち佐賀市の負担	952	10,660			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					157,775
測量・監理等委託料					72,572
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					29
計					230,376
うち佐賀市の負担					11,612

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	0.3% 0.1%		26.5% 24.0%		100.0%						



令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	歴史まちづくり推進事業	事業期間	平成 24 ~	年度
担当部署・係名	歴史・世界遺産課 三重津整備係	担当課長名	村上 正	
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につながる文化の振興		
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用		

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度に策定した「佐賀市歴史的風致維持向上計画」の確実な推進のため進行管理を行い、地域固有の歴史資産、文化遺産を活かしたまちづくりを推進し、魅力ある地域社会の実現を図る。</li> <li>上記の実現のため、歴史まちづくり全般に関する調査、啓発、研究等を行う。</li> </ul>				
事業の対象者	計画に記載した事業				
令和2年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「佐賀市歴史的風致維持向上計画」の進行管理</li> <li>①法定協議会の開催 1回（6/23 書面会議）②佐賀市歴史まちづくり庁内検討会 1回（11/19）</li> <li>③令和2年度進行管理・評価シートの公開 7月</li> <li>○歴史まちづくりに関する一般経費</li> <li>・「佐賀御城下絵図でまち歩きマップ」の改訂 9,000冊（東部版・中部版・西部版 各3,000冊）</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	466				
うち佐賀市の負担額	466				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
計画どおりに進捗している事業数						事業
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
17	17					

成果指標②						単位
事業の進捗率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
80.5	80.5					

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する



成果目標達成に向けた対応策等
現在、令和4年3月の認定に向け、佐賀市歴史的風致維持向上計画（第2期）を策定中である。このため、2期計画で実施する事業が未確定であり、現時点で令和4年度以降の成果指標の目標を定めることができないが、地域固有の歴史資産、文化遺産を活かしたまちづくりを推進し、魅力ある地域社会の実現を図るため、第2期計画においても進行管理を着実にやっていく。

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	旧枝梅酒造管理運営経費	事業期間	平成 30 ~	年度
担当部署・係名	歴史・世界遺産課 歴史政策係	担当課長名	村上 正	
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につなげる文化の振興		
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用		

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	長崎街道の歴史的景観である「ノコギリ型家並み」を形成する旧枝梅酒造施設を長崎街道西側エリアにおける歴史文化の拠点として活用し、地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを推進するため、適切な管理運営を行う。				
事業の対象者	市民及び観光客				
令和2年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>開館日数 290日（新型コロナウイルス感染症対策のため、4/21～5/11まで休館）</li> <li>施設管理等業務委託（株式会社とっぺん）</li> <li>消防用設備等保守点検 2回（6/22、12/7）</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	808				
うち佐賀市の負担額	354				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
年間利用者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
4,700	5,000	5,250	5,600	5,900		

年度	目標	実績
R2	5,000	4,700
R3	5,250	
R4	5,600	
R5	5,900	
R6		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

年度	目標	実績
R2	0	0
R3	0.5	
R4	1.0	
R5	1.5	
R6		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する



成果目標達成に向けた対応策等
旧枝梅酒造施設は、平成30年11月に開館した施設であるが、認知度が低いことが課題である。市のホームページ等で当該施設の説明を充実させ、認知度の向上を図る。

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	歴史的風致サイン整備事業	事業期間	平成 26 ~ 令和 2 年度
担当部署・係名	歴史・世界遺産課 歴史政策係	担当課長名	村上 正
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	佐賀市歴史的風致維持向上計画に定める重点区域（佐賀城下町地区）内に点在する史跡や歴史的資産を案内・説明・誘導するためのサインが不足しており、また既存サインについても老朽化しているものが多い。さらに、設置時期や設置者により仕様が異なるため、統一したデザインを作成し、整備（新設・改修）を行い、市民や来訪者の利便性の向上を図る。				
事業の対象者	市民、来訪者				
令和2年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀市歴史的風致サイン整備検討会 10回</li> <li>・令和3年3月 案内・説明サイン11基設置（平成27年度から令和2年度累計 98基）</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	3,753				
うち佐賀市の負担額	261				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①					単位
事業の進捗率					%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績	
90.7					

成果指標②					単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績	

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載する



<b>成果目標達成に向けた対応策等</b>
毎年度、学芸員や郷土史家等の外部有識者で構成されるサイン整備検討会を開催し、設置するサインの場所や内容等について決定してきた。現在策定中の佐賀市歴史的風致維持向上計画（第2期）においても実施を検討しており、市民・来訪者に向けた啓発・利便性向上のため着実な事業実施を目指していく。

令和3年度 公共事業進捗報告シート

公共事業名	柳町思案橋広場整備事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 3 年度
担当部署・係名	歴史・世界遺産課 歴史政策係		担当課長名	村上 正
総合計画に おける位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につながる文化の振興		
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用		

1 公共事業の基本情報

整備概要	長崎街道沿いの思案橋のたもとで発見された、江戸時代中期から明治期にかけての石垣護岸や雁木（石段）などの保存・活用を行うため、整備用地の取得（73.38㎡）、護岸工事及び広場整備を行う。
整備の目的	江戸時代から続いた荷揚げ場遺構を、往時の風情が感じられる広場として整備することにより、歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを推進する。

事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	年度	年度	年度
工事請負費	1,822				
測量・監理等委託料	2,702				
用地購入費	2,500				
補償費	1,481				
その他事務費等	600				
計	9,105				
うち佐賀市の負担	2,104				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					1,822
測量・監理等委託料					2,702
用地購入費					2,500
補償費					1,481
その他事務費等					600
計					9,105
うち佐賀市の負担					2,104

2 事業の進捗率

R2	目標	R3	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
	58.3%		100.0%									
	41.5%											

